

本校は全校生徒15名という少人数校ですが、その小ささは弱みではなく、強みです。学年を越えて互いを知り、支え合い、全員が前向きにつながっていける姿は他ではなかなか見られません。小さな集団だからこそ、一人ひとりの存在が大きく、誰もが欠かせない役割を担っています。ここで得られる「つながりのある自分」という実感は、将来においての大切な「自分しさ」につながるはずです。

行事を終えた子どもたちの充実感あふれる表情に触れるとき、私たち大人もまた「共に生きる喜び」を改めて感じます。地域と学校が手を携え子どもたちの成長を見守り続けることの尊さを胸に、これからも教育活動を進めてまいります。今後ともどうぞ温かいご支援をよろしくお願いいたします。

本校の学校教育目標は「誰かを『笑顔』に『できる自分になる!』」です。行事を通して生徒たちは「何のために」を問い合わせ、自分たちにできることを見つけ、行動に移しました。そこには「貢献と承認による自己有用感」が育まれています。誰かのために力を貢献し、その努力が仲間や地域に認められることで、自分の存在意義を実感する。この経験こそが、子どもたちの心を支え、未来への確かな一歩につながります。

今年も本校の一大行事「運動会」と「文化祭」を、地域や保護者の皆様とともに心に残る形で終えることができました。生徒たちが自らテーマを掲げ、企画から運営まで主体的に取り組んだ姿は、まさに青春の輝きそのものであり、私たち大人にとつても大きな感動を与えてくれました。

運動会のテーマは「感動と青春あふれる 僕らの物語」。

小学生と中学生が、地域の方々も交えて「つながる」をコンセプトに趣向を凝らした「障害物競走」や、最後にひとつつの輪となつた「じゃんけん列車」など、会場は大いに盛り上りました。そして今年で三回目となつた参加者全員による記念撮影。これらのひとつひとつが、子どもたちの心に喜びとして刻まれた」と でしょう。

つながらの中で育つ、15人の力

校長 柚木 義哉

文化祭・チーム土橋が結集

土橋中学校 学校だより

紹 (き す な)

= 11 月 号 =



勉学・礼節・剛健

発行
令和7年11月25日
日置市立土橋中学校
日置市伊集院町土橋1350
TEL 099-273-9230
責任者
校長 柚木 義哉



梅に 一が
、ブ中人一今
職口学一体年
場ジ生人との
見エのがな文
学ク発輝つ化
・ト表くて祭
職型はす企は、
場で、ば画
体取締ら・こ
か、驗り合し準れ
、学組的い備ま
研習んなもかで
均等で学のら以
きにき習に取上
凝つたのなりに
らい、時り組生
してい間まみ徒
のちをし、と
者発ご中た生職
業素・心。往昌

地域力育む「かこしまの教育」県民週間
本校では県民週間に、文化祭、いのちふれ
あい体験、土橋小中相互授業参観、持久走大
会、家庭教育学級・豚汁づくり（食育活動）
等に取り組みました。たくさんの方々に来校
していただき、ありがとうございました。

日	曜	12月の主な行事予定
1	月	人権教室(生徒・保護者合同)
3	水	スクールカウンセラー来校
4	木	教育相談員来校
5	金	ビブリオトーク
10	水	1・2年生授業参観, 学級PTA
12	金	巡回図書回収日
13	土	土曜授業, 国際交流員来校 小中合同地域ふれあい活動
16	火	生徒集会, ALT来校 クリスマス会(生徒会主催)
18	木	専門高校フェスタ(2年生)
		教育相談員来校
19	金	スクラップブックトーク
24	水	大掃除, 2学期終業式
25	火	冬休み(12/25(木)~1/7(水))
26	金	県いじめ問題子供サミット …生徒会3名参加 仕事納め(～1/4(日)まで閉庁)



り生てしおる家 ま成生援ん域！ウ！行、
が徒、たに手庭まし果徒が等、スンスわ例
とた何。き作教たたをた大に土でやはれ年
うち杯とりり育、。十ちきよ橋すカ、まよ
ごももつがの学レ
ざいおて振温級！ 分はなる小が！隨しり
いまかもるかのス に体励あ学、ブ所たも
ましわ美舞い方後 発力みた校保がに。1
したり味わ豚々に 挥づとたの護あア伝か
た。すしれ汁には、 しくなみ者るツ統月
あるくまとよ てりりいなや難普のほ
いの、声さ地コダ男ど

持久走大会・・・伝統のコースを快走

